

令和4年6月15日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口 常雄

# き ず な

す 住 み よ い げん き な みどり の さと おお くさ の  
佳 み よ い 元 気 な 緑 の 郷 大 草 野

## 「いもさし」 みんなで植えました！6月6日（月）

前日の日曜日から降り続いた雨で、実施できるかどうか心配していましたが、私は晴れ男です、できましたよ。今年の芋さしのめあては、「地域の皆さんに感謝しながら、協力して、ていねいに植えよう！」です。耕起、畝立、マルチ張りと準備をしてきたコミュニティへの嬉しい言葉を子ども



達からもらって、5G達もご機嫌です。今年も、マルチを張った素晴らしい畝の模型があ

って、分かりやすかったのでしょうか、たくさんあった芋苗が、あっという間に植えられてしまいました。終りのふりかえりの会では、心はもうすでに芋が大きく育った秋に行っているようで、「大きくて甘いお芋が食べたいです！」と、マイクを向けられた子はこたえていました。2時間目は、今年も和光幼稚園の年長さん11人と、1年生で仲良く芋さしをしました。

ちょっとだけお兄さんお姉さんの1年生のみんなが、やさしく上手に教えてくれて、早くキレイに植まりました。1年生、お疲れ様でした！

## 体育大会 (5月29日:日)

みんな元気に頑張りました！

3年続けて児童だけの体育大会、そして今年5月の実施になりました。コロナが終息すれば、昔のように老若男女が和気あいあいで、1日楽しめる体育大会に戻って欲しいなと思います。3年生までは以前の体育大会を知りません。祈、コロナ終息！





## 川の生き物の勉強！ 稚魚放流体験会（6月9日：木曜日）

ウナギは、今年も「稚魚？」と思うくらいに育っていました。カニは、去年よりほんの少し小さかったかな？

和光幼稚園の年長さんが、大草野小の4年生と一緒に



なつての体験会です。放流したウナギとカニが、一度、海まで行って、卵を産んで、その卵が孵化して、また川をのぼってくる、というお話を静かに聞いていました。昔は、たくさんいたウナギやカニを、

また、そのころのよう

に遊びながらいっぱい獲ることができるようになってい

いですね。ふりかえりの会では、そんな気持ちを、マイクを向けられた子どもたちはちゃんと語っていました。川の環境が、生物がすむのにだんだん厳しい状況になっていますが、このような体験学習を通して、自然の大切さやそこで生きる生物のようすをと知ること



## 今年度2回目 防災広場の除草作業（6月11日：土曜日）

当日は、朝から雨でしたので午後から行いました。4月23日（土）に1回目の除草作業をして7週間が経過しての第2回目です。昨年



も6～8週間の間隔で草刈りをしていました。年に5～6回作業をしているおかげで、「防災広場はいつも綺麗だ」と言っていただきます。募集した「草刈隊」には、1名の

メンバーが加わっていただきました、有り難いことです。全体で12名程度の人数になります。草刈隊への入隊希望の方は、いつでもお問い合わせください。

最近のニュースでは、ロシアのウクライナ侵攻よりも、国内の物価高騰が多く告げられています。

日本は、「百均文化」に浸かつて、物を安く買うことが良いことのように思われてきました。購入するときの関

心は、製品になるまでの過程や品質よりも、値札の数字の大小の方がウエイトがあるよう

です。長い間、そうやって安い品物ばかりを買って、

貸金も上がらなくなり、結局、自分の首を絞めていたの

だらうかと思えます。安くていいものが理想で

しょうが、世の中の仕組みはそんなに甘くはないようです。安物買いの銭失いにならないようにしたいですね。

〈編集後記〉